

日合商は昭和52(1977)年に合板・建材を扱う流通業界の活性化と、関係官庁に意見書が提出できる組織として発足した歴史ある組織であり、業界唯一の国の認可団体です。その「会勢強化」は、業界の活性化につながるものです。また、新規会員・賛助会員の数が増えることで関係官庁への発言力も増し、社会的影響力も拡大していくものと考えています。

2022 年 10 月 27 日 (木) 13:30 ~ 14:30

日合商 2022 年度 第二回理事会を開催しました

出席理事数 50 名 (会場出席 29 名、書面出席 21 名) 出席監事数 6 名 (会場出席 4 名、書面出席 2 名)

足立建一郎理事長、小川明範副理事長、石本勝範副理事長ら本部役員はじめ、北海道・東北・北関東・東関東・東京・神奈川・中部日本・関西・中国・四国・九州の各支部から理事・監事合わせて 33 名が、千代田区の LEVEL XXI (Twenty-One) 東京会館に集まり、開催されました。

コロナ禍以上の懸念材料とならねない、ウクライナ情勢や台湾有事なども意識しながら経営をしなければならない局面にあることなどを足立建一郎理事長の開会挨拶の後、理事長が議長となって第一号議案から第五号議案まで審議が行われ、全議案とも可決承認されました。つづいて報告事項 1. 要望 (陳情)、報告事項 2. 日合商のインボイス制度への対応について事務局が報告。議長から事務局に、その他議案について提案がないことを確認して審議を終了し、閉会しました。



足立建一郎理事長より開会の挨拶



第 44 回通常総会の主管となる四国支部村上高志支部長から道後温泉エリアでのエクスカッションについても詳しい説明がありました



足立建一郎理事長、小川明範副理事長、石本勝範副理事長ら本部役員、各支部から理事・監事合わせて 33 名が一堂に会して開催

2022 年 10 月 27 日 (木) 14:45 ~ 16:15

2022 年度 第一回合板需給懇談会を開催しました

日合商 2022 年度第二回理事会終了後、同会場において生版の情報交換の場として第一回合板需給懇談会が開催されました。

会場には農林水産省林野庁林政部木材産業課から課長補佐 (総括) 鈴木清史氏と木材専門官 長谷川太一氏ご臨席のもと、日本合板工業組合連合会から井上篤博会長、野田四郎副会長、上田浩志専務理事、似内向理事代理、井垣正光理事代理、岸博一理事代理ら 6 名、日合商から足立建一郎理事長、小川明範副理事長、石本勝範副理事長、全国各地の支部から理事・監事ら 34 名が出席しました。

懇談会に先立ち、日合商足立建一郎理事長が主催者挨拶。つづいて日本合板工業組合連合会 井上篤博会長から、新設住宅申請が減少傾向に転じ、合板業界も品不足が解消されているものの、国産材活用・日本の森林資源循環を持続可能なものにするために合板価格の維持へのご理解と、日本の合板メーカー製品活用をお願いしたいと、ご挨拶いただきました。

また、林野庁の課長補佐 (総括) 鈴木清史氏にご挨拶いただき、加えて林野庁の行政活動について資料『木材需給の変動と国産材の安定供給・利用拡大に向けて』に基づいた輸入木材の供給不足による国内への影響、国産材転換支援緊急対策事業を中心に説明いただきました。

日本合板工業組合連合会からご出席の皆様から国内の合板供給動向について、ウッドショックの不足から一転し、原木の調達も順調で安定供給できることが報告されました。また日合商から出席の各支部代表者から国内各地の需要動向について、住宅価格は上昇、住宅着工数が減少傾向にあり、合板は当用買いに落ち着いていることなど、情報交換を行いました。

懇談会を終了後、同じ会場にて着席形式による懇親会を開催して交流を深めました。



足立建一郎理事長が主催者挨拶



日本合板工業組合連合会井上篤博会長ご挨拶



林野庁林政部木材産業課課長補佐 (総括) 鈴木清史氏 (右) と木材専門官 長谷川太一氏 (左)



2022 年度

合法木材・持続可能木材の供給認定事業者研修 及び 木材関連事業者のクリーンウッド法登録推進セミナーを実施!

10 月 13 日 (木) 四国支部

松山市総合コミュニティセンターにて 参加者 12 名

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」

講師：日本合板商業組合本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」

講師：公益財団法人 日本合板検査会 専務理事 尾方伸次氏



11 月 7 日 (月) 山陰地区支部

サンラボーむらくもにて 参加者 31 名

三島英揮支部長と谷野利宏副支部長の挨拶で始まりました。

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」

講師：日本合板商業組合本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」

講師：公益財団法人 日本合板検査会 専務理事 尾方伸次氏



11 月 8 日 (火) 山陽地区支部

TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅北口にて 参加者 31 名

三島英揮支部長の挨拶で始まりました。

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」

講師：日本合板商業組合本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」

講師：公益財団法人 日本合板検査会 専務理事 尾方伸次氏



11 月 16 日 (水) 東関東支部

千葉鉄工団地協同組合にて 参加者 22 名

①「合法木材・持続可能木材等の供給認定事業者研修会」

講師：日本合板商業組合本部事務局 二宮 常務理事兼事務局長

②「クリーンウッド法の登録推進セミナー」

講師：公益財団法人 日本合板検査会 専務理事 尾方伸次氏



Panasonic

美しい木目と、強い耐久性を兼ね備えた
パナソニックのインテリア建材「ベリティス」

VERITIS


心地よい木のぬくもりを
あなた好みのスタイルに。

部屋を彩るアクセント。
好きにつくって愛着のある部屋に。

シンプルなデザインで、
こだわりの空間に開放感を。

Standard Label スタンダードレーベル

Craft Label クラフトレーベル

Plus Label プラスレーベル

Green Housing Panasonic

住 宅 連 経 営 者 の 住 宅 景 況 感 調 査 (令 和 4 年 度 第 3 回) 報 告 よ り

■令和4年10月度 経営者の住宅景況感調査集計結果

調査時期
令和4年10月中旬調査対象
住居連会員企業及び住居連会員団体の
会員企業の経営者回答数
15社

回答社

組化成ホームズ、一条工務店、大野建設、サンヨーホームズ、スウェーデンハウス
住友林業、積水化学工業、積水ハウス、大東建託、大和ハウス工業、トヨタホーム
日本ハウスホールディングス、パナソニックホームズ、ミサワホーム、三井ホーム
(数称略、五十音順)

集計結果

景況感(前年度同月比)の単純集計を基に景況感判断指数を算出

		令和4年7~9月(対前年同月比)					令和4年10~12月(対前年同月比)				
		実 績					見 通 し				
戸建注文住宅	受注戸数	11	3	0	0	0	3	6	3	1	1
	受注金額	8	4	1	0	0	2	3	4	3	1
戸建分譲住宅	受注戸数	5	2	1	0	0	2	2	3	0	1
	受注金額	3	3	1	1	0	2	1	3	1	1
低層賃貸住宅	受注戸数	2	1	2	2	4	0	1	6	3	1
	受注金額	0	1	1	1	8	1	1	2	6	2
リノベーション	受注金額	0	2	2	4	5	1	1	3	7	1
	受注戸数	7	4	0	0	0	2	5	2	1	1
全体	受注戸数	7	4	0	0	0	2	5	2	1	1
	受注金額	5	4	1	1	0	2	3	3	3	0

※数値は回答企業数。白抜きは回答企業数が最大の項目。

■令和4年度の

新設住宅着工総戸数の予測アンケート結果

回答数15社
【単位：万戸】

	総戸数	持 家	分譲住宅	賃貸住宅	給与住宅
令和2年度実績	81.2	26.3	23.9	30.3	0.7
令和3年度実績	86.5	28.1	24.8	33.0	0.5
令和4年度予測	85.0	27.0	24.6	32.8	0.5
令和4年度 予測					
A社	85.3	27	24.3	38.5	0.5
B社	85.5	29	24	32	0.5
C社	85.5	27	25	33	0.5
D社	87	27	24	33.5	0.5
E社	85.9	26.2	25.2	33.9	0.6
F社	86	28	24	33.5	0.5
G社	85	28	24.5	32	0.5
H社	85	25	25.5	34	0.5
I社	82.6	26	25	31	0.6
M社	85.5	27.8	24.6	32.6	0.5
N社	81.5	25	24	32	0.5
O社	78	25.3	23	30	0.5
Q社	85.8	26.1	25.3	34	0.4
R社	86	28	25	32.5	0.5
S社	85	27	25	32.5	0.5
平均	85.0	27.0	24.6	32.8	0.5

※平均値は各セグメントの最大値、最小値各1つずつを外して算出。

東京の合板卸売り価格(円)

※東京都ベニヤ板問屋協同組合、日本合板商業組合「市況通信」より
(注)1車単位(10トン) 間隔売り価格・90日手形(JAS製品)

品 目		10月11日	前週比	10月19日	前週比	10月26日	前週比	11月1日	前週比	11月9日	前週比	11月16日	前週比	11月24日	前週比
ラワン JAS F☆☆☆☆	2.3mm T2	970	+20	970	0	970	0	970	0	970	0	970	0	970	0
	4.0mm //	1,250	0	1,260	+10	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0	1,260	0
	5.5mm //	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0	1,550	0
	9.0mm //	1,950	0	1,970	+20	1,970	0	1,970	0	1,980	+10	1,980	0	1,980	0
	12.0mm //	2,650	0	2,650	0	2,650	0	2,650	0	2,650	0	2,650	0	2,650	0
針葉樹構造用	F☆☆☆☆ 12mm C-D	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0	2,100	0
	F☆☆☆☆ 24mm 実付	4,550	0	4,550	0	4,550	0	4,550	0	4,550	0	4,550	0	4,550	0
	F☆☆☆☆ 28mm 実付	5,250	0	5,250	0	5,250	0	5,250	0	5,250	0	5,250	0	5,250	0
	F☆☆☆☆ 9mm 3×10	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0	3,100	0
輸入・型枠用	12mm JAS 製品	2,200	0	2,220	+20	2,230	+10	2,250	+20	2,250	0	2,250	0	2,250	0
輸入・構造用	F☆☆☆☆12mm JAS 製品	2,350	0	2,350	0	2,350	0	2,350	0	2,350	0	2,340	-10	2,330	-10

窓を考える会社 YKK AP

YKK AP株式会社
http://www.ykkap.co.jp/

創業から半世紀の伝統と信頼性と高品質。

「日々新・進」をモットーに、
より良い製品提供に努めています。昭和22年の創立からおよそ70年余りにわたり、常に高品質な製品を提供すべく
様々なチャレンジをしてきました。おかげさまで良い製品をいただいています。

「和」を「金」源活動を通じて地域社会に貢献する」ことを

経営の軸として取り組んでいます。

これからはさらに存在意義の刷新に努めます。

世界のリーディングカンパニーとして活動していきます。

人と木を結んで...

日新グループ
http://www.nissin.gr.jp/

日新ホールディングス株式会社

株式会社 日新

本社(東京) 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4700
東京支店 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4701
大阪支店 大阪府大阪市東淀川区 1-1-1 TEL 06-6554-4701
名古屋支店 名古屋市中区栄 1-1-1 TEL 052-554-4701
福岡支店 福岡市中央区天神 1-1-1 TEL 092-554-4701
仙台支店 仙台市青葉区中央 1-1-1 TEL 022-554-4701
札幌支店 札幌市中央区南一条西 1-1-1 TEL 011-554-4701

湖北ベニヤ株式会社

本社(東京) 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4701

島根合板株式会社

本社(島根) 島根県松江市 1-1-1 TEL 0852-23-3322

島根県合板協同組合

本社(島根) 島根県松江市 1-1-1 TEL 0852-23-3322

日新バイオマス発電株式会社

本社(東京) 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4701

NS木質科学研究所

本社(東京) 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4701

日新林業株式会社

本社(東京) 東京都千代田区千代田 1-1-1 TEL 03-5554-4701

概要

2022年9月の新設住宅着工戸数は73,920戸（前年同月比1.0%増）で2カ月連続の増加となった。その内、木造住宅は42,381戸（前年同月比6.1%減）で6カ月連続の減少となった。季節調整済年換算値は85.7万戸で前月比5.1%減、先月の増加から再びの減少となる。

利用関係別では持家が22,248戸（前年同月比13.3%減）で10カ月連続の減少、貸家は30,555戸（同比8.1%増）で19カ月連続の増加、分譲は20,766戸（同比10.1%増）で2カ月連続の増加となった。分譲の内訳はマンションが8,386戸（同比15.7%増）で2カ月連続の増加、戸建ては12,290戸（同比6.8%増）と17カ月連続の増加となった。持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比1.0%の増加となった。

国内・外合板の供給量

9月の国内合板生産量は25.2万㎡（前月比104.7%、前年同月比91.2%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は24.6万㎡（同比104.5%、91.5%）となり、出荷量は20.9万㎡（同比93.6%、77.2%）で在庫量は14.9万㎡となった。輸入合板の9月度入荷量は20.1万㎡（前月比88.0%、前年同月比85.0%）とな

った。国別入荷量は、マレーシアが5.9万㎡、インドネシアが6.8万㎡、中国が4.6万㎡となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は各メーカー減産を実施していたが、出荷量に急激にブレーキが掛かり、在庫量は一気に増加していた。その中、中国合板メーカーのJAS停止問題と東北合板メーカーでの火災発生により、今後の生産に影響が出ることは確実となり市況雰囲気が変わった。年末にかけて配車難が予想されているため、必要量は先手で確保しておいた方がよい。

流通の立場としては、針葉樹塗装型枠など構造用以外の針葉樹合板の使用推進を強行していくことが、今後一番必要と考える。

輸入合板についても、出荷量が鈍いこともあり港頭在庫はアイテムによって差が出てきている。現地価格が多少調整されても現状の内地相場価格との乖離は大きく、今後入庫は落ち着きをみせる展開が予想される。現地はこれから雨季を迎え丸太の出材量が絞られるため、生産量は減っていく見込みである。現在の国内市況は一服感があるものの、需要増加で荷動きが出てくると状況はすぐに変化すると思われるので、状況を常に把握することが必要と考える。

合板市況と今後の見通し

日本合板商業組合東京支部
東京部ペーパー板協同組合
新風会 猪爪 清和

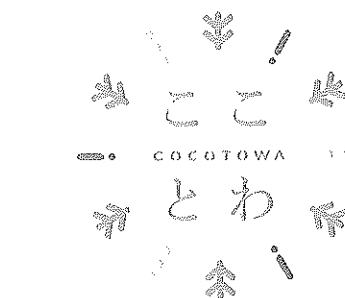


セイホクグループは
年間700万㎡の国産材を活用(HWP)し
合板の炭素貯蔵力で地球の未来を笑顔にします

700!

セイホク株式会社 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)1031 FAX:03(3814)8299
宮崎県石巻市豊吉町1-7 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(93)5867
東北プライウッド株式会社 秋田県秋田市川原町232 TEL:0225(22)6511 FAX:0225(93)5867
新成木工株式会社 秋田県秋田市向島1-8-2 TEL:018(823)9511 FAX:018(862)1513
本郷プライウッド株式会社 岩手県宮古市磯崎2-3-1 TEL:0193(62)3333 FAX:0193(63)3864
株式会社カリヤ 岩手県宮古市利根13-11-2 TEL:0193(72)2255 FAX:0193(72)3107
北上プライウッド株式会社 岩手県北上市和賀町後2-112-1 TEL:0197(73)5500 FAX:0197(73)5505
森の合板協同組合 秋田県雄物川市加子母5371-17 TEL:0573(79)5120 FAX:0573(79)5121
松江エナジー工業株式会社 秋田県松江市八木町1376-2 TEL:0852(76)3730 FAX:0852(76)3900
新栄合板上葉株式会社 秋田県松江市本郷1-25-5 TEL:0956(63)2141 FAX:0956(63)2145
ファミリーボード株式会社 東京都文京区本郷1-25-5 TEL:03(3816)3366 FAX:03(3816)3899
アイプライ株式会社 秋田県秋田市川原町232 TEL:018(823)0511 FAX:018(863)8452

<https://www.seihoku.gr.jp/> <https://www.aplywood.co.jp/>



心地よさを、ずっと。



SMB建材株式会社

SMB Kenzai Co., Ltd.

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー
TEL: (03)5573-5101 FAX: (03)5573-5109

外壁下地用耐力面材 木造軸組

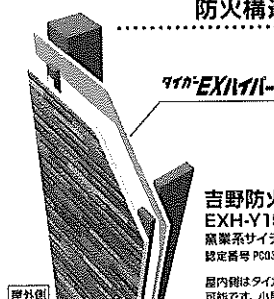
タイガ-EXハイパー

新製品

防火構造

耐力壁 木造軸組

壁倍率(標準仕様) 2.7
認定番号 FRM-0678



吉野防火
EXH-YIS

黒炭系サイディング 15mm以上を用いた防火構造
認定番号 PC0308E-9819(横張り)

屋内側はタイガーボードの他にタイガー防水ボードなども
可能です。小屋裏等は面材を省略できます。



耐火性

せつこうでできている無機質系面材は木質系面材と比べ、火に強く燃えない建材



透湿性

湿気の通しやすさは木質系耐力面材の約12倍、湿気を通しやすいので結露の発生を抑制



耐震性

壁全体で力を受け止めるため地震や台風にも強い



寸法安定性

膨張・収縮などの寸法変化が小さいため施工後の不具合が生じにくい



汎用性

室内側の面材を自由にアレンジできるシンプルな防火構造



施工性

カンターでの加工も可能/断熱材を充てんしやすいため、断熱性能を確実に発揮しやすくなる

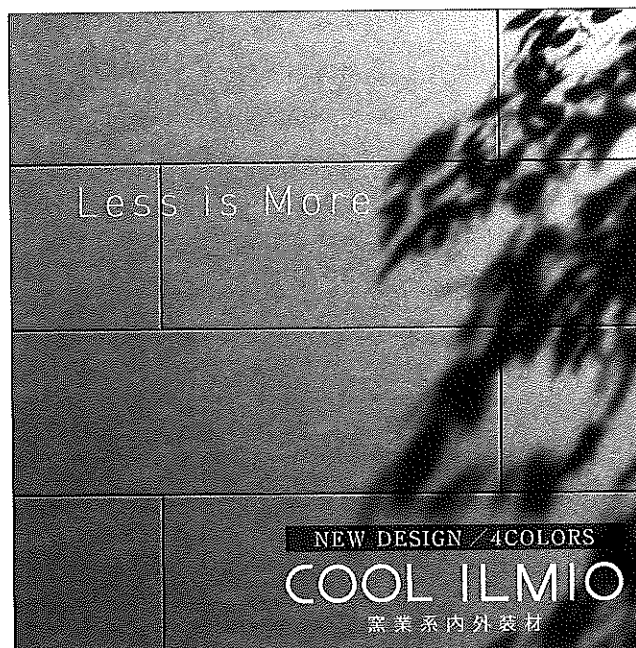
※詳細は、耐力壁、防火構造の認定書、施工要領書をご覧ください。



YOSHINO
吉野石膏株式会社

吉野石膏株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-3-1 有明ビル
お問い合せ先 吉野石膏DDセンター 03(3284)1181



素晴らしい人間環境づくり

NICHHA ニチハ株式会社

Q ニチハ

www.nichha.co.jp

カタログ、サンプルのご請求は、ニチハ株式会社ホームページよりお願いいたします。

日台商 支部総会 書面会議報告

長野地区支部



倉澤 慶一 地区支部長
総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

山梨地区支部



早川 勝 地区支部長
総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

沖縄支部



小山 幹太 支部長
総会は書面会議で実施、全議案が可決承認されました。

10月・11月の懇親ゴルフ会実施報告

東関東支部

山田ゴルフ倶楽部にて 11名参加

好天に恵まれ、組合員・会員同士が親睦を深めました。



成績ベスト5 (敬称略)

- 1位 遠藤 又四郎
- 2位 越川 弘文
- 3位 秋山 奈穂子
- 4位 関 博之
- 5位 星野 保夫

中部日本支部

緑ヶ丘カンツリークラブにて 21名参加

晴天の下、組合員・会員同士が親睦を深めました。



成績ベスト5 (敬称略)

- 1位 小松 正明
- 2位 亀田 映典
- 3位 吉田 達弘
- 4位 山本 博紀
- 5位 長野 頼親

第37回日台商関東東四支部合同

戸塚カントリークラブにて 66名参加

東京支部・北関東支部・東関東支部・神奈川支部合同

爽やかな晴天に恵まれた雄大な富士を望むコースで組合員・会員同士が技を競い、親睦を深めました。



成績ベスト5 (敬称略)

- 1位 竹田 杜吉
- 2位 米山 雄大
- 3位 平田 一久
- 4位 石上 幸太郎
- 5位 宮田 浩史

日台商各支部 2023年新年会スケジュール

開催予定

支部	日程	会場
関西 賀詞交歓会	1月5日(木)	リーガロイヤルホテル大阪
九州 新年交歓会	1月11日(水)	ANAクラウンプラザホテル福岡
北海道 賀詞交歓会	1月11日(水)	京王プラザホテル札幌
東北 新年会	1月13日(金)	ホテルメトロポリタン仙台
静岡地区 新年会	1月17日(火)	ホテルグランヒルズ静岡
北関東 賀詞交歓会	1月26日(木)	パレスホテル大宮
中国 新年会	1月27日(金)	福山ニューキャッスルホテル
四国 新年会	2月8日(水)	ANAクラウンプラザホテル松山

※新型コロナウイルスの感染拡大状況により、延期または中止の可能性がございます。

開催中止を決定した支部 東京支部 東関東支部 中部日本 北陸支部

日台商 第四回 定期 WEB セミナー

開催日：2023年2月9日(木) 14:00～15:30

講師：清水英雄事務所株式会社

マネージングディレクター 清水 大悟氏

[WEBセミナーお申込み]は、このQRコードから



テーマ：「住宅・リフォーム市場最前線 2023年の業界動向予測」

日台商 WEB セミナー アーカイブ

日台商 WEB セミナーのライブ配信をご覧にならない会員様に組合員・会員専用ページより、WEB セミナーやコンパクトにまとめた日台商解説ミニ動画も視聴いただけます。

●2022年度 WEB 定期セミナー

講師：清水英雄事務所株式会社 マネージングディレクター 清水 大悟氏

【第三回】技術革新 DX による流通事業者の事業承継・就業体制改善～NEXT 流通事業者

【第二回】住生活産業構造の変化新たなサプライチェーン

【第一回】迫る住宅災害対策～日本全国レジリエンス化～

●2022年度 WEB 特別セミナー

講師：塚越税務会計事務所 公認会計士・税理士 塚越 大紀氏

【第二回】知らなかったでは済まされない！インボイス制度の概要と対応策

講師：弁護士法人 匠総合法律事務所 代表社員弁護士 秋野 卓夫氏

【第一回】住宅業界における最新の法的課題

日台商解説 ミニ動画始めました！

講師：清水英雄事務所株式会社 マネージングディレクター 清水 大悟氏

Vol.03 再生可能エネルギー太陽光発電の販売

Vol.02 断熱等級 5.6.7 施行 販売店の対策とは？

Vol.01 建設業の働き方改革

【セミナー動画】の視聴方法

- ① ホームページから組合員・会員専用ページにログイン
ID: nichigoshio パスワード: reiwa04 (ゼロヨン) を入力
- ② 日台商 WEB セミナーをクリック
- ③ アーカイブセミナー動画を選択して視聴ください

※パスワードは一定期間で変更になります。



QRコードから
セミナー動画ページへ

2022年

11月25日現在

【グリーン購入法】に基づき

事業者新認定・期限更新した12社

北海道	-0057-①	(株)マツダ	代表取締役社長	松田 英裕
東北	-0026-⑤	(株)田浦	代表取締役	田浦 英典
東京	-0110-⑤	日本住宅バネル工業協同組合	代表理事	瀬良 智機
東京	-0128-④	DNP 住空間マテリアル販売(株)	代表取締役	河合 秀哉
東京	-0227-②	(株)ライリンクス	代表取締役	橋本 洋志
中部日本	-0061-①	ジャスモックワークス(株)	代表取締役	柿崎 実
中部日本	-0037-⑤	戸本サンウッド(株)	代表取締役	戸本 伸
関西	-0070-④	(株)岩本商会	代表取締役	林 美紀
関西	-0093-①	東武産業(株)	代表取締役	武井 祥久
中国	-0101-①	光和化成(株)	代表取締役	内海 隆仁
九州	-0027-⑤	(株)ジェイ・エスさせほ	代表取締役	中町 寿男
九州	-0037-④	(株)九路協	代表取締役社長	峯 一郎

Kaneka

カガクでネガイをカナエル会社

ZEH、HEAT20など、

ますます高まる断熱要求に対応する

“高性能断熱材”

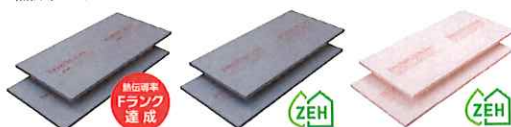
カネライトフォームの3大特性は、

高性能だから壁の厚みを抑えられます

外張り、充填どちらの断熱工法にも使えます

吸水・吸湿性がほとんどありません

独立した小さな気泡の中に気体を閉じ込めることにより、熱伝導の三要素として知られる「伝導・放射・対流」を抑制し、熱を効果的に遮断します。



カネライトフォーム、FX
[熱伝導率0.022W/(m・K)]

カネライトフォーム、スーパーEX
[熱伝導率0.024W/(m・K)]

カネライトフォーム、スーパーE-III
[熱伝導率0.028W/(m・K)]

カネライトフォームは、建材トップランナー制度対象製品(区分名:押出法ポリスチレンフォーム断熱材)です。

製造 株式会社カネカ Foam & Residential Tech Solutions Vehicle 営業本部 住環境営業部
株式会社カネカ カネカケンテック株式会社 営業本部 ソリューション営業部
東京 〒100-0011 東京都千代田区千代田1-3-3 TEL.03(5596)7011
大阪 〒541-0045 大阪府中央区東船場4-4-10 TEL.06(6620)3621

※カネライトフォームは、株式会社カネカの登録商標です。

お問い合わせは、カネカケンテック株式会社へお願い致します。

カネライトフォーム 断熱材 熱伝導率 低減 効果 絶大

NODA

ラスティック フェイス

全5柄

Rustic Face

Rich J-Base

J-Base

天然木フロア

リッチ・Jベース (日本産タイプ)

Jベース (日本産タイプ)

SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工

製品上の特定ウイルスの数を減少させます
JPO612787X0003P

抗ウイルス加工



株式会社ノダ 本社 〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6(三朋ビル) ☎0120-51-4088(お客様相談室)